

れんごう

県央地協

2019. 5. 20
2019年度 第5号 通算 235号
連合県央地域協議会 (連合県央地協)
〒955-0044 三条市南四日町1-15-8
三条市勤労青少年ホーム(ソレイユ三条)内
TEL 0256-32-6363 FAX 0256-32-6490
e-mail: rengousk@fancy.ocn.ne.jp
URL: http://rengo-kenoh.net/

節目の第90回メーデー

県央3地区で4月27日(土)に開催

これまで県央エリア3地区(三条、西蒲・燕、加茂)のメーデーは、5月1日に統一開催をしてきましたが、今年は同日が天皇陛下の即位日にあたることから変更し、それぞれ4月27日(土)に平成最後、令和に向けたメーデーとして開催。各会場では式典のほか、「フードドライブ」のブースを設置するなど、趣向を凝らした様々な取り組みが盛大に行われました。

三条地区メーデー



およそ550名が会場の三条市総合福祉センターに結集し、開催されました。

式典ではまず、主催者あいさつで海津実行委員長(県央地協議長)が、「今、安心して働き暮らせる当り前の社会が奪われようとしており、多くの働く者が、雇用や子育て・医療・介護など社会保障への不安を抱えている。こういう時だからこそ、労働組合というセーフティネットを張り巡らせ、すべての働く人に“ディーセント・ワーク”(働きがいのある人間らしい仕事)を行き渡らせなければならない」と訴えました。

続いて、渡辺三条市経済部長をはじめ5名の来賓の方々から祝辞を頂戴し、4月7日の三条市選挙区の県議会議員選挙で当選を果たした杉井 旬さんと、酒井三条市議からも紹介後、一言のあいさつを頂きました。その後、今メーデーのスローガンとメーデー宣言を全体で確認し、第一部の式典を終了。

第二部のアトラクションでは、恒例となった授産施設・いからし工房太鼓クラブの「和太鼓演奏」がメーデーを盛り上げ、プラカードコンクールの結果発表と表彰(最優秀賞:コロナ労組)、実行委員長賞(3万円の旅行券、ユアテックユニオンの渡辺さんが当選)など総勢84名に当たるお楽しみ抽選会を行い、実行委員長の団結がんばろうで締めくくりました。

第三部として実施予定であったデモ行進は、残念ながら雨のため中止としましたが、急きょ「長時間労働を撲滅するぞ!」



三条地区メーデーのフードドライブで提供された食料品。他の2地区のメーデーでもたくさんの協力をいただいた

「男女平等社会を実現するぞ!」などといったシュプレヒコールを薄木実行委員の音頭で行い、参加者全員で声高らかに日頃の思いを響かせました。

メーデーではそのほか、授産施設2団体(ともしび工房・いからし工房)の「即売会」が例年どおり会場を彩り、発生から8年が経過した「東日本大震災の復興支援カンパ活動」、家庭で余っている缶詰・レトルト食品などの食料品を捨てないで持ち寄り、食料の確保が困難な方々を支援する取り組みである「フードドライブ」を実施し、参加者の皆さんからそれぞれ多くのご協力をいただきました。

西蒲・燕地区メーデー

燕市吉田産業会館を会場に、およそ200名の参加で開催されました。

式典で主催者あいさつに立った西川実行委員長は、「未だ長時間労働や後を絶たない過労死、雇用形態や性別などの違いによる格差問題などが深刻化している。雇用・労働がかってないほど傷み、不安は増大している。今こそ労働組合の真価が問われている。組織の抱える問題をしっかりと見据え、働くことを軸とする安心社会を実現するため、それぞれが自信と誇りを持って、働くことを通して生活を支え、地域を支えていこう」と呼び掛けました。

来賓の鈴木燕市長からは、燕市のこれまでの取り組み紹介と、「働き方改革を進め、働く皆さんが人間らしい生活実現となる取り組みをされること」について挨拶がありました。続いて、丸山燕市議会議長、国民民主党県連を代表して高倉県会議員、社民党として竹内新潟市会議員から祝辞を受け、連帯議員を紹介後、メーデー宣言を確認し、団結ガンバロウで締めくくりました。

式典中は恒例のお楽しみ抽選会を行い、今年も東日本大震災への支援として募金を呼び掛けたほか、フードドライブとして参加者より多くの食料品提供をいただきました。式典後はあいにくの雨天により、デモ行進は行わず解散となりました。

東日本大震災 被災地支援募金

| | |
|------------|---------|
| 三条地区メーデー | 14,046円 |
| 西蒲・燕地区メーデー | 20,154円 |

あしなが育英会の支援募金口座へ送金済みです。

皆様のご協力に感謝申し上げます



お楽しみ抽選会の様子

加茂地区メーデー

加茂市産業センターにて、およそ200名が参加し開催されました。

式典では、主催者あいさつ・加茂市をはじめ5名の来賓あいさつ・プラカード紹介などの後、新潟経営大学の中島教授による「若者力を活かした加茂・県央の魅力あるまちづくり ～大学生の地域貢献の可能性～」と題した講演があり、「加茂市は人口は少ないが、大学と短大・高校が3校あるので、平日の若者人口がとても多く活気がある。若者の発想と視点で、加茂から世界へ羽ばたいてほしい!」と、これからの街づくりへの期待を話されました。

その後、恒例の抽選会、団結ガンバロウと続きましたが、デモ行進は雨天により中止としました。そのほか会場では、福祉施設による即売会や、他の県央2会場同様、フードドライブのブースを設置し、参加者より売り上げや食品提供へのご協力をいただきました。



プラカード紹介

学習の合間にクイズでアイスブレイク

青年女性委員会が労金との共催で学習会&交流会を開催

青年女性委員会は4月21日、燕三条地場産センターメッセピアにおいて、県央地域の労働金庫3支店との共催で学習会&交流会を開催し、各単組や労働金庫より70名の参加がありました。

グループを9つに分け、第1部は労働金庫三条支店の嘉村真人さんを講師に「ライフプランセミナー ～資産形成を考えよう～」と題した学習会。嘉村さんは、労働金庫の積立型の商品である「iDeCo」のメリットとデメリット、



「つみたてNISA」の概要などを解説する合間に、アイスブレイクとして、労金をはじめ県央エリアやタイムリーな元号などに関するグループ対抗のクイズを出題し、参加者は個人では学習、グループでは交流を深めていきました。

第2部の交流会は、3月末にメッセピア1階にオープンした「燕三条イタリアンBit」で開催。冒頭、グループ対抗クイズの結果発表と表彰が行われ、全グループに労金より提供

の様々な賞品が贈呈されました。交流会では美味しいお酒や料理を楽しみながら、終始リラックスした雰囲気の中、単組や職種の垣根を越えた積極的な交流があらこちらで見られ、今後につながる有意義なイベントとなりました。

第19回統一地方選挙 全日程が終了 後半戦は厳しい結果に

第19回統一地方選挙の後半戦が4月21日投開票の日程で行われ、連合新潟と県央地協が推薦した候補者3名のうち、7期目を目指された小池加茂市長ら2名が落選するという厳しい結果となりました。今後は、連携首長や議員がゼロとなった市町の空白の解消にむけ、取り組まなければなりません。皆様方からのより一層のご協力をお願いするとともに、この度の統一地方選挙全般の多大なるご支援・ご協力に感謝申し上げます。

第19回統一地方選挙後半戦【4月21日(日)投開票】結果

■加茂市長選挙

| | 氏名 | 得票数 | 結果 |
|------|-------|-------|-------|
| 連合推薦 | 小池 清彦 | 7,388 | |
| | 藤田 明美 | 8,650 | 当選(1) |

■弥彦村議会議員選挙

| | 氏名 | 得票数 | 結果 |
|------|-------|-----|-------|
| 連合推薦 | 板倉 恵一 | 316 | 当選(2) |

■加茂市議会議員選挙

| | 氏名 | 得票数 | 結果 |
|------|------|-----|----|
| 連合推薦 | 森川 豊 | 352 | 次点 |

第30回地協委員会

日時 6月26日(水) 18:15～
会場 リサーチコア 7階

※各産別より、参加要請数の出席をお願いします

<第25回参議院議員選挙・新潟選挙区>

連合新潟が打越さく良さんの推薦を決定



連合新潟は、4月23日に開催された第6回執行委員会で、7月4日公示・21日投開票の日程で行われる見通しの第25回参議院議員選挙の新潟選挙区において、弁護士の「打越さく良」さんの推薦を決定し、打越さんはその後、野党統一候補となりました。打越予定候補者が当選を果たされますよう、各産別・単組の皆様からの多大なるご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

| | |
|------|---|
| 候補者 | 打越 さく良 (うちこし さくら) 51歳 1968年1月6日生 新人 |
| 出身組織 | なし |
| 所属 | 立憲民主党 (立候補時は無所属) |
| 略歴 | <ul style="list-style-type: none"> (学歴) 東京大学教養学部・教育学部卒業 東京大学大学院教育学研究科博士課程中途退学 (職歴) 2000年弁護士登録、第二東京弁護士会所属、日弁連両性の平等委員会委員、日弁連家事法制委員会委員ほか |
| 機関決定 | <ul style="list-style-type: none"> 立憲民主党新潟県連合 常任幹事会 (2019年4月21日) 国民民主党新潟県連 常任幹事会 (2019年4月23日) 社会民主党新潟県連合 幹事会 (2019年4月22日) |

— 2019年6月、全労済から「こくみん共済 coop」へ —

たすけあいの輪をむすぶ 「こくみん共済 coop」スタート!

こくみん共済 coopは、
「共済」を通じて人と人との「たすけあいの輪」をむすび、
「安心のネットワーク」を広げていきます。

こくみん共済 coop
公式キャラクター
ピットくん

住みいる共済 火災共済・自然災害共済 こくみん共済 総合医療共済 せいめい共済
マイカー共済 自賠責共済 団体生命共済 交通災害共済 新セット移行共済

こくみん共済

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop